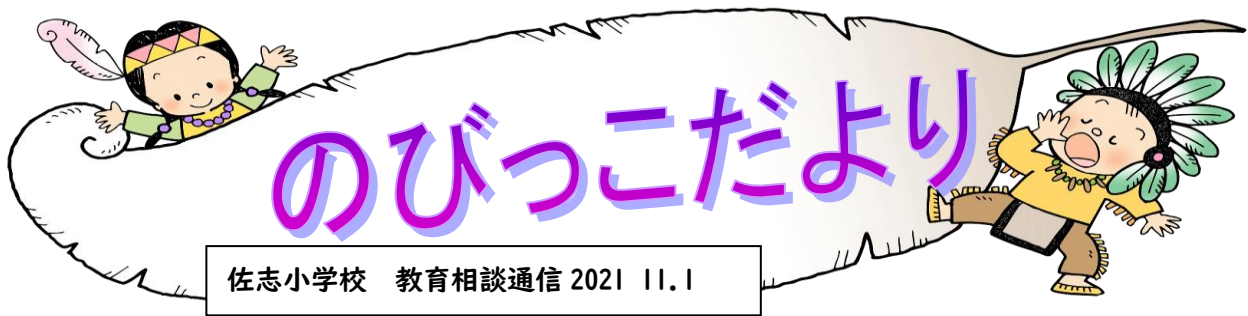
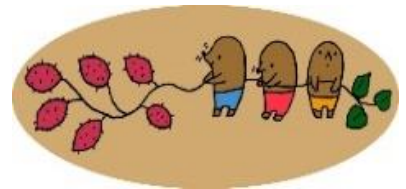




「お母さん、マジ怖い夢みたよ・・・(ー-;)」

コロナが下火になっても、何もかも解放とはいかないですが、
いるのは大人も子どもも同じですね。



今日は無意識からのメッセージである夢のお話です。
子どもはいろんな夢を見ます。夢は古代からお告げとして政治に利用したり、世界中の神話やおとぎ話に登場します。ユングの夢分析は人類共通の無意識として元型として解釈されています。子どものよく見る夢は、空を飛んでいる夢（自由への憧れや独立の表現）、何かに追われる或いは逃げる夢（自分の中の未発達のコМПレックスを克服したい）、殺す・殺される或いは自殺の夢（再生願望と変化への恐怖）、落ちる夢（現状への不安とそれを直視することでダメージすることへの警戒心）などです。また、夢は願望が含まれます。ほとんどが意味不明の夢です。しかし、よく思い返すと前日に体験したことがらや映像が断片的に含まれています。夢は外から入ってくるものではなく子ども自身の体験や願望やコМПレックスから作られ、それと悟られないような形で無意識からのメッセージとして子どもの意識に登ってきます。

小さい子どもなら夜泣きしたり、目が覚めても不安がったりします。学童期は親に話そうとします。そんなときはきちんと話を聞いてあげ細部について質問してみましょう。夢を共有することは子どものこころの整理にもつながります。子どもの見る夢の解釈を親子でポジティブに考えてみましょう。『あんたがいつも言うこときかんから、そんな夢みるとよ！』などと片付けないでください。怖かったことを共感し、夢の詳細を詳しく聞き取り、できるだけポジティブなイメージを返してあげましょう。

子ども見る怖い夢はほとんどが前向きな成長しようとしている無意識からのメッセージです。秋の夜長、ほっこり親子で話しのネタにしてみましょう。（文：時川ちづる）

スクールカウンセラー来校予定日【8：15～12：15】【13：00～17：00】

相談予約（1時間無料です）は、学校へお電話を。

【月曜終日】 11月8日、12月6日、1月31日、2月21日

子育ての悩みや相談などがありましたら、各担任、教育相談担当（山本）
または養護教諭（小宮）までお気軽に、遠慮されずに連絡をください。

☆連絡先 佐志小学校（74-3445）

*1回の相談時間は、約1時間

*相談料は不要です。

